資金流入と不正資金のリスク

Dr Alexander Ressos, TEP
Attorney-at-Law (Switzerland and Germany),
Solicitor (England & Wales and Hong Kong)
Of Counsel, KGP Legal LLC
alexander.ressos@kgplegal.com.sg
www.ressos.com.sg

安全な避難先が不正資金を引き寄せる理由

シンガポールを誠実な富にとって魅力的にしている特性は、犯罪者にとっての魅力にもなっています。安定性、強固な財産権、そして評価の高い金融システムは、不正な収益に正当性の外観を与えてしまいます。マネーロンダリング対策に関する省庁間委員会（Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering）は、2024年10月の報告書の序文でこの点を率直に述べています。信頼は健全な金融センターの礎であり、その信頼は「不正な資産の安全な避難先を求める犯罪者によって損なわれることもある」というのです。[1] 同報告書はシンガポールを「企業や個人が事業を行い、富を投資する先として選ばれる場所」と表現し、その理由を政治的・経済的な安定、法の支配、企業寄りの政策に求めています。[2]

このリスクにはいくつかの形があります。1MDB事件が示したように、汚職による収益は域内の重要な公的地位を有する者とともに流入することがあります。詐欺、違法賭博、サイバー犯罪による収益は、起業家を名乗る人物とともに流入することがあります。制裁対象の資金が仲介者を通じて流入することもあります。1MDBとMASの対応は第E部第VI章で、マネーロ

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

ンダリング対策の枠組みは第H部第III章で、制裁制度は第H部第IV章で検討します。本節では、富裕層の流入と不正資金のリスクとの結び付きに焦点を当てます。

流入をめぐる事件としての2023年の事件

2023年8月のマネーロンダリング事件は、この結び付きを際立って明確に示しています。2023年8月15日、警察はシンガポール各地での一斉捜索により10人の容疑者を逮捕しました。省庁間委員会によれば、彼らは外国と国内に会社を登記し、それを利用して滞在を正当化する就労パスを取得し、不正資金を流すための銀行口座を開設していました。そしてその資金で不動産のほか、金の延べ棒、高級腕時計、宝飾品などの貴重品を購入していました。[3] この事件の一部は、銀行口座の資金源を裏付けるために偽造の疑いのある書類が使われたとする届出を通じて最初に明らかになりました。[4]

現金、暗号資産、高級品を含む30億シンガポールドルを超える不正の疑いのある資産が押収され、または処分禁止命令の対象となりました。委員会はこれを、世界的に見ても同種の作戦として最大級のものと位置付けています。2024年7月までに10人全員が有罪となり、13か月から17か月の拘禁刑を言い渡されました。彼らから押収された財産の90%超、価値にして9億4,000万シンガポールドルを超える額が国庫に没収されました。10人全員が国外退去となり、シンガポールへの再入国を禁止されました。[5] シンガポール国外にいる17人に対しては、約20億シンガポールドルの押収資産に関わる捜査が続けられました。2024年11月18日までに、そのうち15人が約18.5億シンガポールドルの資産の引渡しに同意しました。[6] 2025年7月4日、MASはこの事件に関連するマネーロンダリング対策上の要件違反を理由に、9つの金融機関に総額2,745万シンガポールドルの制裁金を科しました。[7]

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

この事件は、三つの点で流入をめぐる事件でした。容疑者たちは外国籍の人物であり、ビジネスと高度人材の移民に対するシンガポールの開放性を利用して足場を築きました。彼らは、本来は正当な投資家のために設計された手段である法人と就労パスを用いて居住資格を得ました。さらに、誠実な富の流入によって人気が高まっていた資産、すなわち高級不動産、高級品、プライベートバンクの口座にまさに資金を置いていました。銀行に対する監督上の影響は第E部第VI章で検討します。本章にとってのより広い教訓は、富を歓迎する政策には、その富の出所を調べるだけの能力が見合っていなければならないということです。

銀行以外のゲートキーパー

省庁間委員会の報告書は、当局が流入の経路をどのように理解していたかを示しています。不動産を通じたマネーロンダリングの類型として、報告書は次のような犯罪者を描いています。その犯罪者はペーパーカンパニーを設立し、弁護士の顧客口座を通じて資金を流し、不正な資金と銀行の住宅ローンを組み合わせて不動産仲介人を通じて物件を購入し、会計士から税務助言を受けたうえで物件を売却し、その代金で宝飾品や高級腕時計を購入します。[8] どの段階にも、銀行ではない専門家が関わっています。そのため委員会は、経済全体のゲートキーパーと会社の悪用に重点を置きました。

委員会が報告した措置の中には、人材省（Ministry of Manpower）と会計企業規制庁（Accounting and Corporate Regulatory Authority）によるデータ交換の強化があります。これは、悪意ある者が法人や就労パスを用いてシンガポールでの身元を正当化するリスクを軽減するためのものです。[9] この措置は居住の問題の核心に関わります。会社が主としてパスを正当化するために存在しているのではないかを、出入国管理当局と会社登記当局が今や共同で確認しているということです。第H部第III章では、汚職・麻薬

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

取引その他の重大犯罪（利益没収）法（Corruption, Drug Trafficking and Other Serious Crimes (Confiscation of Benefits) Act）の改正を含む2024年のその他の立法上の変更を説明します。

ファミリーオフィスという経路

富裕な新規移住者に好まれる器となったシングル・ファミリーオフィスも、精査の対象となりました。2023年の事件の関係者の一部は、税制優遇を受けていたファミリーオフィスと結び付いていました。[10] MASはこれに対応して、優遇措置の申請者に対する審査を厳格化し、シングル・ファミリーオフィスの規制上の取扱いを見直しました。これについては第E部第III章で説明します。[11] これらの変更後もこの分野は成長を続けましたが、議会への政府答弁では、2022年と2023年のような急激な年間増加はもはや報告されていません。

制裁と政治的に影響力のある者の富

リスクのある流入には、ほかにも二つの形があり、触れておく価値があります。2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻の後、シンガポールはロシアに対する金融措置を科しました。一般に国連安全保障理事会が決定した制裁のみを適用する国家としては、異例の措置です。[12] そのため、欧米の金融センターに代わる選択肢としてシンガポールを検討していたかもしれない富裕なロシア人は、その銀行が慎重であることに気付きました。第H部第IV章では、これらの措置と、それが提起する二次制裁の問題を検討します。

域内の重要な公的地位を有する者は、より恒常的な懸念です。東南アジア、中国、インドの富に奉仕する金融センターは、政治家、公務員とその家族の資産を必然的に抱えることになります。これらの資産の大半は正当なものですが、そうでないものもあります。重要な公的地位を有する者を特定し、厳格な顧客デューデリジェンスを適用する銀行の義務はMAS通達

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

に定められており、第H部第III章で説明します。本章のテーマにとって決定的なのは、誠実な富にとって安全な避難先は、盗まれた富にとっては安全でない場所でなければならないという点です。そのためには、外国から要請があった際に資産を凍結し、没収し、返還する能力が必要となります。

注

1. Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering, *Report*, 2024年10月、IMC委員長インドラニー・ラジャ（Indranee Rajah）による序文（mas.gov.sg、2026年11月最終閲覧）：“Trust is the cornerstone of a sound financial centre and business hub. […] At the same time, this trust can also be undermined by criminals seeking a safe haven for their illicit assets.”。 ↩
2. Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering, *Report*, 2024年10月、“Proactive Prevention”：“Today, Singapore is a destination of choice for companies and individuals to do business and invest their wealth”。その成功は“political and economic stability, strong rule of law, and pro-business policies and regulations”に由来するとされています。 ↩
3. Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering, *Report*, 2024年10月、“Key Facts of August 2023 Money Laundering Case”：2023年8月15日の一斉捜索による10人の容疑者の逮捕。彼らは外国と国内に会社を登記し、それを利用して“to legitimise their stay”の就労パスを取得し、“to funnel their illicit funds”の銀行口座を開設し、その資金を“to purchase properties and precious products, such as gold bars, luxury watches and jewellery”に充てていました。 ↩
4. Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering, *Report*, 2024年10月、“Key Facts”：事件の一部は、“on the use of suspected forged documents to substantiate sources of funds in bank accounts, filed by financial

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

institutions and other companies”届出から特定されました。警察による秘密捜査は2022年初めから行われていました。 ↩

5. Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering, *Report*, 2024年10月、“Key Facts”：“More than $3 billion of suspected illicit financial and physical assets, including cash, cryptocurrencies and luxury goods were seized or prohibited from disposal in this AML operation, one of the largest undertaken globally”。10人全員が2024年7月までに有罪となり、“between 13 and 17 months”の刑を言い渡されました。押収財産の90%超、“approximately more than $940 million”が没収され、全員が国外退去となり再入国を禁止されました。 ↩

6. Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering, *Report*, 2024年10月、“Key Facts”：“investigations are ongoing against 17 persons who are not in Singapore, involving approximately $2 billion of seized assets”。Wikipedia, “2023 Singapore money laundering case”（2026年11月最終閲覧）は*The Straits Times*を引用し、2024年11月18日までに17人のうち15人が約18.5億シンガポールドルの資産の引渡しに同意したとしています。 ↩

7. Wikipedia, “2023 Singapore money laundering case”（2026年11月最終閲覧）：2025年7月4日、MASは本件に関連するAML違反を理由に、9つの金融機関に2,745万シンガポールドルの制裁金を科しました。 ↩

8. Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering, *Report*, 2024年10月、類型図（プレースメント、レイヤリング、インテグレーション）：ペーパーカンパニーの銀行口座、顧客口座で資金を受け取る弁護士、銀行からの住宅ローン、“using a mix of dirty money and clean money from the mortgage”不動産仲介人を通じて行う物件の購入、弁護士による不動産譲渡手続、会計士による税務助言、物件の売却と宝飾品・高級腕時計の購入。 ↩

9. Inter-Ministerial Committee on Anti-Money Laundering, *Report*, 2024年10月、“Timely Detection”：ACRAとMOMは、“to mitigate the risks related

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

to bad actors legitimising their identity in Singapore by using corporate structures and work passes”二者間のデータ交換を強化し、データ分析を用いて不正な就労パス申請のための会社の悪用の可能性を特定しています。 ↩

10. MAS議長ガン・キムヨン（Gan Kim Yong）による2024年7月2日の議会答弁（Caproasia、2025年1月15日の報道による）：税制優遇を認められた6つのシングル・ファミリーオフィスが本件と結び付いていました。 ↩

11. 第13O条および第13U条の優遇措置の申請者に関する審査報告書についてのMASの要件、ならびにシングル・ファミリーオフィスのライセンス上の取扱いに関するMASの取組み。第E部第III章参照。 ↩

12. 外務省による2022年2月28日のロシアに対する制裁の発表、およびMAS, “Financial Measures in relation to Russia”, 2022年3月5日。検証済みの出典については第H部第IV章参照。 ↩

Disclaimer

This article is provided for general information only. It is based on publicly available sources as at its date of publication. These sources have not been independently verified against licences, regulatory registers or the records of the entities concerned. It is not legal, tax, financial or investment advice. Nor is it a recommendation to invest in, transact with or use the services of any entity mentioned. Law and regulation change frequently, so the content may be incomplete or outdated. To the fullest extent permitted by law, Dr Alexander Ressos and the publisher of SingaporeIQ exclude all liability for loss or damage arising from the use of or reliance on this article. Readers should obtain advice on their specific circumstances before acting or refraining from action.

Names and trademarks of the entities discussed belong to their owners and are used for identification only. Their mention implies no endorsement, affiliation or allegation of wrongdoing. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. Corrections and updates: contact@ressos.com.

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.

© 2026 Dr Alexander Ressos. This article may be quoted with attribution to SingaporeIQ (SingaporeIQ.com). Reproduction in full and any commercial use require prior written consent. The Legal Terms at https://singaporeiq.com/legal-terms apply.

Author contact: Dr Alexander Ressos, TEP · contact@ressos.com

© 2026 Dr Alexander Ressos. General information only, not legal, tax or investment advice. No client relationship is created. All Singapore law advice is provided by a duly licensed and regulated firm of Singapore advocates and solicitors only on the basis of an express written letter of engagement. More information at SingaporeIQ.com and ressos.com.sg.